

様式第1号（第7条関係）

大津市パワーアップ・市民活動応援事業補助事業提案書

年 月 日

(宛 先)

大 津 市 長

(応募団体)

(1)所在地 〒 -

(2)団体の名称

(3)代表者 印

住所

TEL

E-mail

年度大津市パワーアップ・市民活動応援事業補助事業として、下記のとおり企画を提案します。

記

1 企画提案する事業の名称

2 提案事業の部門

- A：スタートアップ部門
- B：ステップアップ部門
- C：「ワカモノ」チャレンジ部門

3 補助申請予定金額 円

4 企画提案する事業の完了予定年月日 年 月 日

5 補助採択実績

A：スタートアップ部門	採択回数：	回
B：ステップアップ部門	採択回数：	回
C：「ワカモノ」チャレンジ部門	採択回数：	回

6 関係書類

- (1) 事業計画書（A・C部門は様式第2号、B部門は様式第3号）
- (2) 収支予算書（様式第4号）
- (3) 暴力団等の排除に係る誓約書兼承諾書（様式第5号）
- (4) 団体構成員名簿（様式第6号）
- (5) 団体規約等
- (6) その他市長が必要と認めるもの

事業計画書（A：スタートアップ部門、C：「ワカモノ」チャレンジ部門）

社会課題・地域課題	
事業の主旨、目的 [社会、地域の将来像]	(事業を通してどのような「まち」にしたいか。 (事業を通してどのような人材を育成し、活躍させたいか。)
補助年度の 事業概要	(上記の目的を達成するために、補助年度にどのような目標を設定し、事業を実施するか。)

詳細な事業内容

(日時、場所、催し物、実施方法、対象者、参加予定人数、参加費、宣伝方法など具体的に)

--

事業のスケジュール

月 次 計 画	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
備 考		

補助年度以降の展望計画

(事業目標をどのように設定し、どのような事業を行っていくか。)

(事業が継続するように、また団体が自立できるように、どのような工夫を行っていくか。)

他団体、大津市との連携

他団体との連携 (それぞれの団体の 役割分担)	
市役所の 連携したい部署と その理由	<u>部署名</u>
	<u>連携したい理由</u>

その他アピールポイント

(「大津市協働提案制度パワーアップ・市民活動応援事業 応募の手引き」に記載されている審査項目も参考にいただき、自由に御記入ください。)

その他、特筆すべき活動実績(表彰、各種メディアへの掲載、他の補助制度の取得等)があれば御記入ください。

事業計画書（B：ステップアップ部門）

社会課題・地域課題	
事業の主旨、目標 [社会、地域の将来像]	(事業を通してどのような「まち」にしたいか。 (事業を通してどのような人材を育成し、活躍させたいか。)
補助年度の 事業概要	(上記の目的を達成するために、補助年度にどのような目標を設定し、事業を実施するか。)

詳細な事業内容

(日時、場所、催し物、実施方法、対象者、参加予定人数、参加費、宣伝方法など具体的に)

--

これまで団体が実施してきた事業との違い

(事業内容、事業効果、事業の実施方法等の視点から、違いや工夫点を御記入ください。)

事業のスケジュール

月 次 計 画	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
備考		

補助年度後の展望計画

事業目標をどのように設定し、どのような事業を行っていくか。	
1年目	
2年目	
3年目 以降	
事業が継続するように、また団体が自立できるように、どのような工夫を行っていくか。	
1年目	
2年目	
3年目 以降	

他団体、大津市との連携

他団体との連携 (それぞれの団体の 役割分担)	
市役所の 連携したい部署 とその理由	<u>部署名</u>
	<u>連携したい理由</u>

その他アピールポイント

(「大津市協働提案制度パワーアップ・市民活動応援事業 応募の手引き」に記載されている審査項目も参考にいただき、自由に御記入ください。)

その他、特筆すべき活動実績(表彰、各種メディアへの掲載、他の補助制度の取得等)があれば御記入ください。

収 支 予 算 書

支出

(単位:円)

科 目	金 額	内 訳
賃金		
報償費		
消耗品費		
印刷製本費		
役務費		
委託料		
使用料・賃借料		
備品購入費 (※スタートアップ部門のみ)		(補助事業に必要とする理由)
交通費		
①合計 (①=⑤)		

※必要経費の積算根拠を確認するため、別途必要資料を提出願うことがあります。

収入

(単位:円)

名 目	金 額	内 訳
②事業収入		
③大津市補助金		
④自己資金 (①-(②+③))		
⑤合計 (①=⑤)		
補助金計算式	$(\text{①支出合計} - \text{②事業収入}) \times \text{補助率} = \text{③大津市補助金}$ (円 - 円) × / = 円 (上限額 円) ※1円未満は切捨て	

※②事業収入…参加費、入場料など

暴力団等の排除に係る誓約書兼承諾書

年 月 日

(宛 先)
大津市長

〔法人、団体にあつては事務所所在地〕

住 所
〔法人、団体にあつては法人・団体名、代表者名〕

(ふりがな)
氏 名 ⑩
〔代表者の生年月日・性別〕

生年月日 年 月 日 性別(男・女)

私は、大津市協働提案制度パワーアップ・市民活動応援事業補助金の交付申請に当たり、下記の項目の要件に該当しないことを誓約するとともに、下記に該当するか否かに関し、大津市が滋賀県警察本部に必要な照会をすることについて承諾します。

なお、申請後において、下記に該当していることが判明したとき、又は該当する事態になったときは、速やかに貴職宛に申し出るとともに、同補助金の交付を取り消されることがあっても、何ら異議のないことを誓約します。

記

- 1 自己又は自社若しくは自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
 - (2) 暴力団員(法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者
 - (4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持・運営に協力し、又は関与している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 前各号のいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしているもの

- 2 前項各号に掲げる者は、その経営に実質的に関与している法人その他の団体ではありません。

様式第6号（第7条関係）

団体名	
-----	--

団体設立（活動開始）年月日 年 月 日
 （うち法人の場合は登記年月日 年 月 日）

構成員名簿

番号	住所	役職名	氏名	フリガナ	生 年 月 日				年齢	性別	備考
					元号	年	月	日			
例	大津市御陵町 3-1-101	事務局長	大津 太郎	オオツ タロウ	S	40	5	1	歳		
割合	(A・B部門はご記入ください。) 大津市在住の会員の割合 約 %					(C部門はご記入ください。) 39歳以下の会員の割合 約 %					